

板野中学校 同和教育だより

MY SKY No. 6

マイ・スカイ

2000年6月20日(毎月第1・第3火曜日きまぐれ)発行

発行者

編集・文責
駐吉成正士
副次本知己

何をどう話そうか……。話したい思いはいっぱいあるのですが、あまりにもたくさんありすぎて……。先週ずっと報道されてきた、韓国(大韓民国)と北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)のことで。新聞やテレビの報道を見聞きして、本当に「良かったなあ～」としみじみ思いました。生徒のみなさんの中には、「そんなに大変なことなのかな～」ぐらいにしか感じられていない人もいるのではないのでしょうか。まだまだ勉強途中で仕方がないことかもしれませんが、この機会に両国と日本の関わりや、その時代、時代の流れに翻弄されてきた両国の歴史について、少し伝えておきたいと思います。日本に一番近い距離にある国のことなので、是非知っておいてください。

さて、日本文化の原型のほとんどが、古より朝鮮半島から、また大陸から伝えられてきたことは知ってますよね。時には朝鮮半島から、時には日本から互いに戦争を仕掛けたこともありましたが、その中で最も最近のできごとは、1910年の「韓国併合」といわれています。今、板中で使っている社会(歴史)の教科書には、当時のことがこんな風にかかれていています。

～朝鮮の植民地化～

日露戦争に勝利すると、日本は韓国を保護国とし、統監府を置いて、韓国の外交権や内政の実権をうばった。やがて韓国の軍隊も解散させ、1910年には、韓国の独立を完全にうばった(韓国併合)。このあと、日本は36年にわたって、朝鮮を植民地として武力で支配し、朝鮮民族にいつくせない苦しみをあたえた。

～日本統治下の朝鮮～

日本は朝鮮人を日本に同化させようとし、朝鮮人の学校の授業で日本語を「国語」として強制し、朝鮮の歴史・地理よりも日本の歴史・地理を教え、朝鮮人から民族の自覚やほりをうばおうとした。会社の設立も許可制として、朝鮮人の会社はできるだけつくらせないようにした。また、土地調査を行い、その中で、多くの朝鮮人から土地をうばった。このため、生活に困ったたくさんの朝鮮人が日本や中国東北部に移住したが朝鮮人は賃金や社会生活のうえで、さまざまな差別を受けた。こうした中で、日本人の

中に、朝鮮人をけいべつするまちがった考えが強められた。

(教育出版「中学社会 歴史」より)

みなさん、急に今、全然知らない人たちが自分たちの家に土足で上がり込み、好き勝手にしだしたらどうでしょうか。そのうえ、その人たちに全然知らない言葉を教え込まされたり、その言葉で勝手に自分の名前をつけられたり、全然知らないところの歴史や地理、文化を教え込まされたりしたらどうでしょう。

その逆に、日本語や今の自分の名前、日本の文化を使う自由もまったく奪われたとしたらどうでしょうか。当然、日本人というだけで当たり前のように差別を受けるわけです。

当時日本は、100万人にもものぼる朝鮮人を、朝鮮半島から無理矢理連れてきたと言われて、日本でタダ同然で働かせるためです。もし自分がその立場に立ったらどうでしょうか？

私は、以前から在日コリアンの問題(日本で暮らしている韓国・朝鮮人を取り巻く問題)を知ってはいましたが、「遠いところの問題」というふうにとらえていました。しかしある時、この問題がフッと自分のところに舞い込んできたことがありました。

私には、若い頃を共に過ごした、しょうちゃんという大切な大切な友達があります。数年前、そのしょうちゃんの家遊びに行ったときのことでした。たまたまそこには先客がいました。女の子二人組だったのですが、彼女たちは、私がたまたま持っていたカバンの中をのぞき込み、興味深げに取り出しました。

「この本何?」「何の仕事しょん?」

取りだした本は、数年前に出していたマイスカイ1年分を、まとめて1冊の本にしたものでした。しょうちゃんには、それまで部落問題や差別問題について話したことなんてほとんどなかったもので、「これも何かの縁かな?」と思い、思いつくままいろんな話をしました。

その時はそれで終わったのですが、数日後、女の子二人のうちの一人から、突然夜中に電話がかかってきました。不思議には思いましたが、別に変わりなく話していました。ところが、急にこんな事を言ってきました。

「日本に住んだる韓国・朝鮮人への差別って何であるんへ?」

オツと思いましたが、とにかくその時もっていた知識を話すだけ話しました。すると返ってきた言葉は、

「実は付き合いよる人がいて好きなんやけど、結婚の話となると、彼からずっと断られてきたんよ。その理由が、彼自身が韓国・朝鮮人やけんて言うんよ。韓国・朝鮮人である自分と

結婚しても、自分のことはわからんと思うし、私が不幸になるって言うんよ。私理由分らんて、いろんな本を見つけては読んでみたけど、それでも分らんよ。何でそんなこと言うん？」

というものでした。思いつくままにまたいろんな話をし、^{かいわ}会話は深まっていきました。

私が結婚して以来、彼女とは会ってないので、その後どうなったかはわかりませんが、私たちが知らないだけで、実はいろんな差別問題が身のまわりにはあるのだと思います。こうやって人権や差別問題の「ふろしき」を常に広げておくことで、^{けっこういがい}結構意外な人間的つながりができるのかもしれませんが。どうですか？みなさんの「ふろしき」は広がっていますか？

さてここで、^{しょうかい}ハングル(韓国・朝鮮の言葉)を二つ紹介しておきます。^{となり}お隣の国の言葉です。^{おぼ}是非覚えてみてください！

アンニョン・ハシムニカ→こんにちは カムサ・ハムニダ→ありがとう

この他にも、韓国の新作映画「シュリ」のことや、ドキュメントビデオ「届け思いよ～ほんまの自己紹介～」のこと、^{だいしんさい}関東大震災の時に起きた在日コリアンへの差別のこと、サッカーにおける在日コリアンへの差別のこと、などなど伝えたいことはたくさんあるのですが、キリがないので今回はこの辺で終わりにします。みなさんも、今後の韓国・北朝鮮の問題に^{ちゆうもく}注目してみてくださいね。



◇がんばれ！卒業生！！

前号で総体のことを書きましたが、新聞でスポーツ、人権についてがんばっている先輩の^{きじ}記事を見かけたので、是非みなさんに読んでもらおうと思います。

次の記事は、この夏、徳島県で行われる「全国高校生集会」に向けた取り組みを^{けいさい}掲載したものです。部落差別をはじめとした、あらゆる差別をなくしていく、高校生の集会です。また^{そくほう}続報したいと思います。

もう一つは、女子ウエイトリフティングでがんばる、全国クラスの先輩です。

みなさんも総体まであと少し！がんばれ！！

徳島全高に向け心ひとつ

全国高校生活動者会議

みんなで運動語り合う場を創る

全国高校生活動者会議を五月十三、十四日に徳島市内のホテル、同和対策推進会館でそれぞれひらいた。十五都府県連から九十人が参加、この夏、徳島でひらく第32回全国高校生集會に向けた提案や、日ごろの活動

を報告しあった。これは、一部落解放運動をとりまく情勢を知り、高校生集會に向けた意思統一と、日ごろの活動の交流を目的としてと

りくんだもの。全体会で、徳島全高実行委から、分科会や集會のテーマについて提案。①解放運動入門を参加型学習形式に②奨学金制度について必要かどうかを、みんながイエス、ノーに分かれて模擬討論形式にする③二か所に分かれてフィールドワークをおこなうなどの提案を受

け、分散会をおこなった。分散会は、三つにわかれておこない、実行委が示した提案について意見を交換したほか、地元での活動報告や日ごろの悩みを語りあった。

第一分散会では、各県連学校でのとりくみを語るな

第二分散会では、「ワー

クショップについて話し合

った。自己紹介ゲームと条

件付きゲーム(例…生まれ

月で集まる)をしたらどう

か」などの意見が出された。

二日目、全体会で活動報

告を鳥取、三重、東京、広

島、徳島がそれぞれおこな

った。

田村教育対策部員が「日

びのつながりを増やし、と

りくみのなから仲間とな

らがる。そこから学んでほ

しい。全高をはじめ、高校

生としての活動は、いまし

かできない。一生懸命にと

りくんでほしい」とま

とめた。

徳島県連から「みんなで

奮闘気をつくって、一人ひ

とりががんばって全高を成

功させよう」とよびかけた。

岡田教対部長は開会あい

さつで、「分科会の中身に

ついて真剣に議論し、全国

の仲間力で、全高の成功

・充実をめざしてほしい」

とよびかけた。解放奨学金

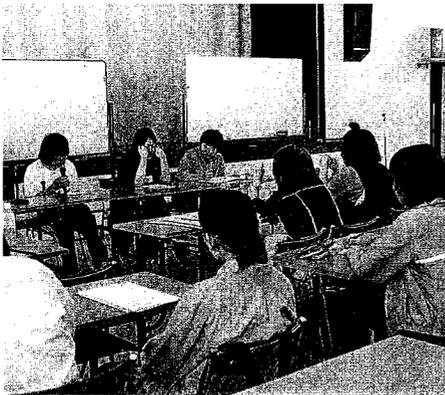
の意義について、田村教対

部員が講演した。



▲解放奨学生の歌を必死でおぼえた

▼分散会で意見を交換し合った



全高の成功と充実をめざし熱心に討議した

かで、身近に差別があるのがよくわかった。全国の仲間とともに話し合おう」という意見などが出された。

第二分散会では、「徳島の奨学金制度について報告

していききたい」「きた人一人ひとり

が意見を出している」といこう、などの意見が出された。

第二分散会では、「ワー

クショップについて話し合

った。自己紹介ゲームと条

件付きゲーム(例…生まれ

月で集まる)をしたらどう

か」などの意見が出された。

二日目、全体会で活動報

告を鳥取、三重、東京、広

島、徳島がそれぞれおこな

った。

田村教育対策部員が「日

びのつながりを増やし、と

りくみのなから仲間とな

らがる。そこから学んでほ

しい。全高をはじめ、高校

生としての活動は、いまし

かできない。一生懸命にと

りくんでほしい」とま

とめた。

徳島県連から「みんなで

奮闘気をつくって、一人ひ

とりががんばって全高を成

功させよう」とよびかけた。

岡田教対部長は開会あい

さつで、「分科会の中身に

ついて真剣に議論し、全国

の仲間力で、全高の成功

・充実をめざしてほしい」

とよびかけた。解放奨学金

の意義について、田村教対

部員が講演した。

先ほど開かれた県高校総体のウエイトリフティング女子個人部門に、たった一人で出場。男子選手に囲まれながら競技に臨んだ。

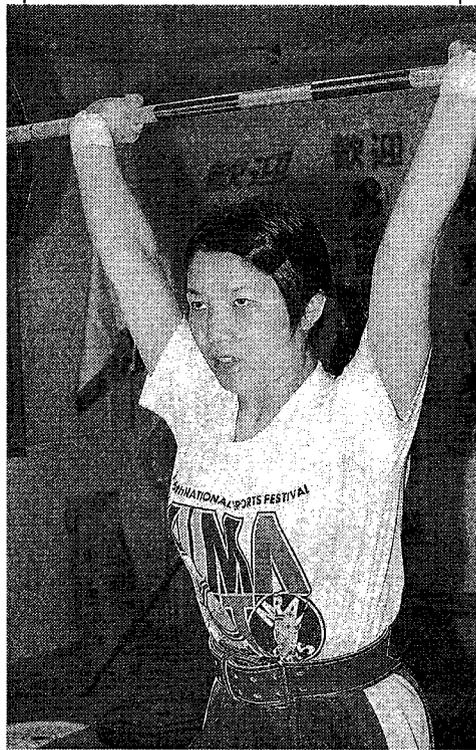
「今はもう慣れました。始めたばかりのころは、やっぱ寂しいなあと思ったりもありませんが……」とほほえむ。

中学時代は陸上部に所属していた。そのときウエイトリフティングをしていた姉の姿を見て「カッコイイ」と思い、板野高校進学とともに迷わず入部。前年度に姉たちが卒業してしまったため、女子部員はだれもいなくなっていた。

放課後、一人で柔軟体操と筋力トレーニングを毎日と続ける毎日。大勢の部員が集まる他の部活動を見ていると、練習に集中できない日もあった。気持ち揺らぎ、やめようかと思ったりもあったぞうだ。それでも

県高校総体の女子ウエイトリフティングにたった1人で挑んだ板野高校3年

晃昇 さおりさん 17



地道な練習で全国5位

続けてこれたのは、「ずっと一人でやってきて、精神面が鍛えられたためだと思えます。大勢の前に出ても、あまり緊張しなくなってきました」。

ウエイトリフティングは、より重いものをどんと持ち上げていっぺんにプルな競技を連想しがた。ところが、実際は違ひ「意外とかげ引きのある競技なんです。陸上競技とはまた違うプレッシャーがあって、それで強くなっ

た気がします」。三月の全国大会では五位に輝いた。地道な練習を重ね、納得できる結果を出せてくれたことも、今後の自信につながる。七月下旬の全国大会を控え、「体調を整え

て、自分の満足できる結果を出せるようがんばりたい」と意気込んでいる。一つ気がかりなのは、晃昇さんが現在三年生で、卒業すると部員がいなくなる。女子選手の人口は全国的には増えていっているそうなので、徳島でも後に続く人が出てくればうれしいですね。一九八三年二月二十八日生まれ。板野郡板野町下庄。

青春フォーカス



今週だけのプレゼント！！2月に学校で見た映画「アイ・ラブ・ユー」の「ご招待試写会」のチケットを3枚いただきましたので、読者で希望される方にプレゼントしようと思いま〜す！試写会の日時・会場は次の通りです。

日時 6月24日(土)18:30～ 会場 郷土文化会館5階小ホール

18:30から大澤監督^{おおさわ}の挨拶^{あいさつ}もあるようです。ご希望の方は、前日23日正午までに吉成まで申し込みに来てください。当然、一人の希望枚数は3枚までです。厳正なる抽選^{げんせい}をも^{ちゆうせん}って当選者を決定し、お昼休みには渡^{わた}したいと思います。当然、保護者の方も先生方も結構です。ふるってご応募^{おうぼ}ください！

今週は、今年始まって初めての全体学習が2年生で行われます。2年E組のみなさん、がんばりましょうね！他のクラスのみなさんも、「言うことを持って」臨み、がんばりましょうね！！

◇ これからの日程 ◇ ◇ ★☆☆ ★★★ ☆☆☆☆ ★★★★★ ☆☆☆

6月22日(木) 2年生第1回全体学習(2年E組・13:30～；体育館)→聞くこと、発表すること、ともに大切に！

26日(月)～28日(水) 期末テスト→ガンバレ！！

30日(金)～7/2日(日) 板野郡総合体育大会→最善を尽くし、有終の美を！

7月3日(月) 板野町小中合同解放子ども会(16:30～；南公会堂)→南公会堂地区を見聞かして歩くぞ！

